

ー バ ス ケ ッ ト ボ ー ル ー

未成年へのアプローチ

小学生 毎週水曜日午後 15:30 よりスポーツセンターにて、活動。

いわゆる「ミニバス」ではなく、コートも、ゴールの高さも、ボールのサイズも中学生仕様。バスケットボールの楽しさと、ルール、又、社会的なルールなど、遊びを通して伝えております。

年に3度 総体を含め、小さな「大会」と称して試合を行っています。

中学生 毎週水曜日午後 15:30 よりスポーツセンターにて、コート半面を開放してバスケットボールに親しみつつ、小学生の手本として活動。総体はそれぞれ、中学校が当番制で、各体育館で行っている。

高校生 年に1回スポーツセンターにて大会を開催。水曜日に小・中学生の指導にあたる。

羽村市在住、在校の未成年に対し小学生には中学生の大会を紹介し、見学。中学生には、高校生の大会を紹介し見学。高校、大学生には実業団の試合を開催しつつ、進路の選択や、技術の向上などを目指し、バスケットボールの醍醐味を紹介して行く。

昨年度は、全国大会に出場した、東海大学菅生高校と、中学生が合同練習を行い、全国のレベルを身近に感じたようである。

以上、今後も底辺拡大に、試行錯誤を重ねて行きます。

完歩大会のお知らせ

新コースでリニューアル開催

ー 11月23日(勤労感謝の日)ー

『1.2の3里を歩こう会』

<詳細は最終面に>

(1面記事より)

職場対抗・小・中学校リレー成績

□ 職場対抗100m×4	
1 栄小教職員	55 秒 55
2 松林小教職員	56 秒 33
3 富士見小教職員 A	1 分 00 秒 21
□ 小学生100m×8	
1 富士見小学校	2 分 01 秒 09
2 西小学校	2 分 02 秒 25
3 東小学校	2 分 02 秒 85
□ 中学生男子100m×4	
1 第三中学校 A	51 秒 65
2 第二中学校 A	51 秒 91
3 第一中学校 B	52 秒 92
□ 中学生女子100m×4	
1 第一中学校 A	56 秒 24
2 第三中学校 A	57 秒 80
3 第一中学校 B	58 秒 57



市民体育祭でのひとこま

2016東京五輪落選は残念。

それでも、スーパーアスリート達は次なる目標へ向けての日々の努力を惜しむことなく自らの競技に挑んでゆくことでしょう

競技スポーツの底辺拡大こそが重要なテーマ。

将来を担う子供たちのジュニア育成をはじめ、さまざまな活動に取り組んでいく所存です。

本号では、市民体育祭を中心に、ホットな話題でまとめてみました。

多くの健康な市民の皆様のパワーを見せつけられ、市民皆スポーツへの活動の成果と、来年へ向けた反省を新たにしたところです。

また、NPO法人羽村市体育協会へのご支援、御協力をあらためてよろしく願いいたします。

(記: 指導・広報部長 市山雄三)

体協だより 第10号

発行: 特定非営利活動法人 羽村市体育協会

羽村市羽加美1-29-5

電話 042-555-1698

発行日: 平成21年11月1日

編集: 体育協会 指導・広報部